

攻めと守りの政策パッケージ ～ テイク オフ 3 + 1 ～

長野県

「しあわせ信州創造プラン2.0」の実現に向け、次に掲げる具体的政策について、速やかに着手します。

◎視点1 「子どもや若者が希望を持てる」

- フォーラム開催等による「学びの県づくり」のオール信州・県民運動化
- 先端技術を学びに活かす県立高校における E d T e c h の推進
- ふるさと納税の活用による高校生の海外留学支援（学業、芸術、スポーツ等）
- 子どもの可能性を最大限伸ばすための特別支援学校の学びと機能の充実
- 信州発自然保育・教育の全国への普及先導
- 保育士人材バンクの機能充実等、待機児童対策の強化
- 多子世帯支援等、子育てに伴う経済的負担軽減策の検討
- 県立学校における空調設備の設置推進

◎視点2 「歳を重ねても安心して暮らせる」

- 地域医療の持続可能性確保のための医療機関の機能分担、連携強化
- 地域包括ケア体制の現状の見える化・分析とそれを踏まえた体制強化
- 広域・基幹的なバス路線の維持・充実方策の検討
- 平成30年7月豪雨災害等を踏まえた防災・減災対策の加速化

◎視点3 「元気な産業が暮らしを支える」

- 機動的な政策推進のための産業イノベーション推進本部の機能強化
- 医療機器産業振興ビジョンの策定と事業化開発センターの設置
- 県外学生のインターンシップ受入促進のための体制整備
- 理論・実践両面での地域内経済循環モデルの構築検討
- 統合的に市場開拓等を行う長野県営業本部（仮称）の設置準備
- 外国人にもわかりやすい案内標識の整備促進
- 「感動県」づくりに向けた文化、スポーツ、アウトドア情報の発信強化
- 木曽地域等の観光復興・活性化の応援

◎「県庁しごと改革と独自条例の活用」

- 地域の思いに寄り添う移動知事室の回数増加
- 10日以上連続休暇取得に向けた県庁しごと改革の加速化
- 障がい者も含め多様な人材が活躍できる職場づくり
- 職員の社会貢献活動を応援するための制度の創設
- 県政課題に的確に対応するための独自条例の制定検討
（自転車条例、種子条例、公文書管理条例（いずれも仮称）等）

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～
しあわせ信州創造プラン2.0（長野県総合5か年計画）推進中

平成30年(2018年)9月3日
企画振興部総合政策課
（課長）小野沢弘夫（担当）保科千丈・酒井裕司
電話：026-235-7014（直通）
：026-232-0111（代表）内線3718
FAX：026-235-7471
E-Mail：seisaku@pref.nagano.lg.jp